

平成25年度 第61回群馬県高等学校新人柔道大会 I 実施要項

主催	群馬県高等学校体育連盟 群馬県教育委員会
主管	群馬県高等学校体育連盟柔道専門部
後援	群馬県柔道連盟
日時	平成25年11月16日(土) 午前10時開始 男女団体試合
会場	群馬県総合スポーツセンター ぐんま武道館 第一道場 前橋市関根町800 電話 027-234-5555
競技規定	国際柔道連盟試合審判規定による。 (1) 優勢勝ちの判定基準は「有効」又は「指導2」以上とする。 (2) 試合時間は4分とする。
競技方法	(1) トーナメント戦で行う。ただし、女子について、参加校が6校以下の場合、リーグ戦を行う。 (2) 勝ち数が多いチームを勝ちとし、同数の場合は一本勝ち、技有り優勢勝ち、有効優勢勝ちに差をつける。内容が同等の場合は代表戦(ゴールデンスコア方式2分)を行い、必ず勝敗を決する。 (3) 女子リーグ戦において、2チームの場合は本戦の結果による。3チーム以上の場合にはトーナメント方式で、代表戦を行う。
参加資格	(1) 参加選手は、本連盟柔道専門部に登録した者であって、平成7年4月2日以降に生れた者で1、2年生に限る。但し、同一学年での出場は1回限りとする。 (2) チームの編成は、全日制課程、定時制課程、通信制課程の生徒による混成は認めない。 (3) 転校後6ヶ月未満の者は、参加を認めない。但し、一家転住の場合は特例として参加を認める。 (4) 参加選手は、予め健康診断を受け、当該校長の承認を必要とする。
出場制限	(1) 男子団体試合は、1校1チーム(定時制課程・通信制課程が出場する場合は2又は3チーム)A・Bどちらかのブロックに申し込む。 ア Aブロック・・・監督1名、選手5名、補員2名、計8名とする。 イ Bブロック・・・監督1名、選手3名、補員1名、計5名とする。 (2) 女子団体試合は、1校1チーム監督1名、選手3名、補員1名、計5名とする。配列は体重無差別とする。
表彰	男子Aブロック優勝校に優勝カップ、1～3位校に賞状を授与する。 男子Bブロック1～3位校に賞状を授与する。 女子優勝校に優勝カップ、1～3位校に賞状を授与する。
参加料 申し込み	1チーム 3,500円 大会当日に受付で監督が納入する。 10月28日(月)までに必着。下記事務局にメールと郵送の両方で申し込む。 〒370-0861 群馬県高崎市八千代町2丁目4番1号 電話 027-324-0074 高崎高校 田中 利明 メールアドレス j2320j@yahoo.co.jp
組合せ会議等	10月30日(水)午後1時30分から県立前橋東高等学校(前橋市江木町800)で常任委員会を行う。 午後2時30分から常任委員、各校代表者で組み合わせ抽選を行う。
選手変更	大会前日の午後5時までに、委員長に連絡する。補欠の補充は1名までとし、伝染病その他天災による場合は特例を認める。 大会当日、当該校長の証明書、医師の診断書、柔道整復師の証明書のいずれかを委員長に提出する。
受付 監督会議 その他	大会当日、監督が午前8時30分～9時20分までに行う。 大会当日、午前9時30分から第4会議室で行う。 (1) 選手は所定のゼッケンをつける。 (2) 大会当日、引率者は、各自昼食を用意する。 (3) 男子Aブロックの上位8校は、新人大会Ⅱ兼全国選手権予選並びに平成26年度県高校総体兼関東大会予選のシード権を得る。 女子上位4校は、新人大会Ⅱ兼全国選手権予選のシード権を得る。

- (4) 団体戦に男女で出場する学校については男女それぞれに監督をつけること。
- (5) 脳振盪対応について、選手および指導者は下記事項を遵守すること。
 - 1. 大会前1ヶ月以内に脳振盪を受傷した者は、脳神経外科の診察を受け、出場の許可を得ること。
 - 2. 大会中、脳振盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。(なお、至急、専門医(脳神経外科)の精査を受けること。)
 - 3. 練習再開に際しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること。
 - 4. 当該選手の指導者は大会事務局および全柔連に対し、書面により事故報告書を提出すること。